

# ベトナム最新情報

2018年7月17日（火）

— 通巻4351号 —

## 目次

### ○ 政治・経済

- = ダナンークアンガイ高速道路が7月30日に開通
- = 日立ウォーターソリューションズなど3社、汚染処理プラント建設を提案
- = ダナン、バス乗客に無料で駐輪場

### ○ 日系企業情報

- = Yazaki Vietnam ベトナム異臭騒ぎ、一時業務を停止し原因究明

### ○ 社会・文化・トレンド

- = ベトナム航空の機内で提供される日本料理の裏話

### ○ 人事・労務・法律

- = ベトナム人労働者の平均月給は467万ドン

### ○ 一口ニュース（4件）

- 為替・証券市場動向
- 入札情報

### ○ 事件・出来事

- = 南部最大の麻薬密売組織を摘発

### ○ コラム

- = 代理出産を引き受ける女性たち(第3話) カネに流れ、情に流される人生

**\*\*\*\*\* 政治・経済 \*\*\*\*\***

## ダナン—クアンガイ高速道路が 7 月 30 日に開通

ベトナム高速道路開発投資総公社(VEC：投資主)は 7 月 15 日、「建設から 5 年、現在 Da Nang—Quang Ngai 高速道路の建設は基本的に完了し、予定では 7 月 30 日には開通の予定です」と話した。

このプロジェクトの総延長は 139.5km で、高速道路部分は 131.5km、国道 1A 線と高速道路との接続部分は全長 8km。第 1 期の投資総額は 34 兆ドン(約 15 億 4,545 万ドル)超で、このうち JICA からの融資は 7 億 9,850 万ドル、世界銀行からの融資は 5 億 9,030 万ドルとなっている。

2017 年 8 月 2 日に、全長 65km の Da Nang—Quang Nam 高速道路の開通式が行われた後、集中的に建設を行い、残っていた Quang Nam—Quang Ngai 区間も基本工事は完了した。

VEC 社長によると『Da Nang—Quang Ngai 高速道路』の建設は、中部の経済重要エリアの経済中心部と、ダナン・Quang Nam・Quang Ngai の各工業団地との距離と時間を短縮すると共に、ベトナム・ラオス・カンボジアの経済トライアングルエリアから東西経済回廊を通して中部の各海港までの国際輸送のために、効果的に交通量を分散することに貢献するだろうと話す。

社長はさらに「この高速道路は交通事故の削減に貢献し、スムーズで安定した交通を確保し、特に雨期や台風の時期でも国道 1A 線と共にアジア地域及び全国の貨物や旅客輸送の重要な役割を果たすでしょう」と述べた。

VEC の公表によると、高速道路の通行料金は、最低価格が 12 席未満の車両・2 トン未満のトラック・公共バスの 1 回 2 万ドン(約 0.9 ドル)で、最高額は 18 トン以上のトラック・40 フィートのコンテナトラックの 1 回 38 万ドン(約 17.3 ドル)となっている。

(Phap Luat 7 月 16 日,P.9)

## 日立ウォーターソリューションズなど 3 社、汚染処理プラント建設を提案

LG-Hitachi Water Solution(日韓)、Vitzro C&C(韓国)、Hop Phat 投資貿易社(ベトナム)からなる 3 社の連盟は、1 億 8,000 万ドルで 2018~2028 年まで実施予定の『Cau Dua 運河(ホーチミン市北部)流域の汚染廃水処理プロジェクト』への投資を申請した。

水処理プラントは Hoc Mon 県の Ba Hong 運河と Cau Dua 運河に隣接して建設される予定で、53 キロに及ぶ下水道を通し、12 区と Hoc Mon 県の排水を集め、廃水処理後は Sai Gon 側に排水する。

プロジェクトは 2 期に分けられ、第 1 期は、2018~2022 年までを予定しており、廃水処理能力は 1 日あたり 8 万 m<sup>3</sup>。第 2 期は、2026~2028 年で、プラントの処理能力を 1 日 12 万 m<sup>3</sup>に引き上げる予定。

投資連盟は BLT 形式(建設、リース、移転)でのプロジェクト実施を提案しており、リース期間は約 30 年。現在この提案は、ホーチミン市人民委員会により、関連部門に割り振られ、意見と検討が行われている。

(Phap Luat 7 月 14 日,P.9)

## ダナン、バス乗客に無料で駐輪場

「ダナン市民は、バス停まで自転車で行く場合、自転車を安全に無料で預けることができるようになる」。これはダナン市の電子政府情報に寄せられた「バス停に自転車の駐輪場を増やすべき」という市民からの提案に関し、ダナン市交通運輸局が答えたものだ。

交通運輸局は市民向けサービスとして現在、各バス停で自転車の無料駐輪モデルを実施している。バス路線の発着点である Xuan Dieu、Pham Hung、Bui Duong Lich の各バスターミナルでは、バス利用者のために無料駐輪場エリアと警備員兼駐車係員を設けている。

さらにダナン市人民委員会は、市の中心地での公共自転車サービス展開の試案を承認した。公共自転車の駅は、市民や観光客が市の公共バスサービスにアクセスできるよう、観光客が集まる観光スポットや各バスルートに沿って配置される予定。

各投資家は報告書を完成させ、プロジェクト実施の検討・決定のため、市人民委員会に提出した。

(Phap Luat 7 月 16 日,P.9)

## \*\*\*\*\* 日系企業情報 \*\*\*\*\*

### Yazaki Vietnam 異臭騒ぎ、一時業務を停止し原因究明

7 月 6 日朝に Yazaki Vietnam 社で起きた異臭騒ぎの後、Quang Ninh 省の保健局は同社に対し、これらの地域で再観測を行うため、直ちに善後策を講じて保健省に報告するよう指示した。同時に、生産労働環境での計測結果が出るまでの期間、一時業務を停止するよう要求した。生産業務は、労働環境での計測指標が許容範囲であった場合にのみ、継続できることになる。

同省保健局は 7 月 10 日、省人民委員会と Yazaki Dong Mai 社各位宛てに、7 月 6 日の同社エリア内での観測のサンプル結果を送付した。

気体サンプルの分析結果によると、空気中のホルムアルデヒドの濃度は以下の通り。

#### ▽ ワイヤーと原料倉庫のエリア：

ハンディ計測器では 4mg/m<sup>3</sup>、ガスクロマトグラフィー質量分析システムの分析では、3.8 mg/m<sup>3</sup>。(標準値である 1 mg/m<sup>3</sup> の約 4 倍)

#### ▽ 電線倉庫エリア：

ハンディ計測器では 5 mg/m<sup>3</sup>、ガスクロマトグラフィー質量分析システムの分析では、4.7 mg/m<sup>3</sup>。(標準値である 1 mg/m<sup>3</sup> の約 5 倍)

この計測結果から専門医療機関では、労働環境での基準値を超えたホルムアルデヒドが、上記 2 エリアでの工具に息苦しさ・頭痛・めまい・吐き気などの症状を引き起こした原因とみて、現在確認を行っている。

(Phap Luat 7 月 12 日,P.13)

## \*\*\*\*\* 社会・文化・トレンド \*\*\*\*\*

### ベトナム航空の機内で提供される日本料理の裏話

各航空会社が乗客を印象付けるのに重要な要素は食事だ。しかし高度 1 万メートルを超える上空で、一国の料理文化の精粹を提供することは、たやすいことではない。

食材選びから調理法、視覚的な美しさに至るまで、工夫を凝らすことで有名な日本料理は、料理の盛り付け、食器や用具の選定、料理の味付けの 3 つの要素に集約される。

日本食の料理人も、ご飯の炊き方や麺のゆで方を学ぶ前に、厨房掃除や客席の準備、会計などから始めて長年修行を積み、徐々にメインの料理を扱えるところまで上り詰めていく。文化や経済が混じり合い、旅行業が発展する中、日本料理は殆どのベトナム人に親しまれるほど普及してきた。

日本有数の航空会社である全日空は 2016 年にベトナム航空の戦略的パートナーとなった。今年上半期の日本ーベトナム間の総輸送乗客数は 110 万人に達し、前年同期比 14% 増となり、このうちベトナム航空の乗客数は 12% 増の 680 万人で、2 国間の旅客輸送市場の 61% を占めている。

現在、ベトナム航空による日本ーベトナム間のフライトでは、日本人乗客はベトナム料理を、ベトナム人は日本料理を選び、味わうことが出来る。

ベトナム航空によって調理される日本料理は、常に自然の風味と新鮮なおいしさが約束されている。料理人による『五法：生・煮る・焼く・揚げる・蒸す』、『五色：白・黄・赤・青・黒』、『五味：甘・酸・辛・苦・鹹』という 3 つの五行思想に基づいた料理は、繊細で熟練され、色と匂いと味が調和している。

そのためベトナム航空は、日本路線専用使用する機内食の食器にも多額の投資を行った。Avinteh 社とパートナーのノリタケ社と共に、ベトナム航空の規定・順序・サービス方法の要望に基づいて生産された、日本の伝統的な食器セットを実現した。ノリタケは、全日空、ブリテッシュエアウェイズ、キャセイパシフィック、エミレーツ、エティハドなど世界中の大手航空会社への機内食サービスを行っている日本でも有名な会社だ。

前菜のプレートは、花や葉、雲など前菜に合わせた日本の伝統的要素が取り入れた、低い半円形で、日本の古い文様を施した八角形の青い器が料理を繊細に包み込み、淡い黄色の菊の花を模った蕎麦の器が目を引く。お酒のお猪口と、お茶用の湯呑には、2 国間の文化的交流と末永い協力の象徴として、ベトナムの蓮の花が特別に装飾されている。

ベトナム航空の Luke Nguyen 大使は、日越線の機内食での特別な食器セットについて、「私は以前日本に住み、働いていたことがあり、日本人にとって食器は料理同様とても重要で、食器選びもまた芸術であると理解しています。我々ベトナム航空では、日本の料理文化を理解し、高く評価しており、特定の料理のために特別にデザインされ、順序通りに提供される新しい食器をご用意しました。日本のお客様に親しみを感じて頂けると信じており、ベトナム航空がお届けする違いを体験して頂きたい」と語った。

日本食器のリニューアルは、サービスの質を常に向上させる努力のみならず、4つ星国際航空の名前と階級を、乗客に明確に証明したいという願いでもある。

(Thanh Nien 7月12日, P.13)

### \*\*\*\*\* 人事・労務・法律 \*\*\*\*\*

#### ベトナム人労働者の平均月給は 467 万ドン

ベトナム労働総連盟は7月12日、2018年の労働、給与、所得、支出に関する調査結果を公表した。全国25省市の150社で働く3,000人に対し、アンケート調査を行った。

これによると、労働者の月額基本給は平均467万ドン(約212ドル)、業種別では、建設・交通が494万9,000ドン(約225ドル)と最も高く、繊維業界が422万5,000ドン(約192ドル)と最も低い。

この467万ドンという所得は最低賃金を40%ほど上回っているが、地域別最低賃金を下回る給料しか得ていない労働者も一部いる。

調査によると、現在の所得・支出水準で、余裕があり貯蓄できていると回答した労働者は17.4%、生活に足りるとの回答が43.7%、支出を切り詰めねばならない人が26.5%、収入が生活に十分でなく残業しなければならない人が12.5%となっている。

(Tuoi Tre 7月13日, P.3)

### \*\*\*\*\* 一口ニュース \*\*\*\*\*

ホーチミン市人民裁判所に勤務する裁判官や書記の離職が増えている。社会の発展から、職務内容が一層複雑化しているため、極度なストレスが慢性化していることが原因だ。また、判決に原告・被告が不満を持ち、脅しや暴力などの被害が裁判官本人と、その家族に及ぶこともあり問題視されている。

(Phap Luat 7月16日, P.6)

ホーチミン市税務局は税金を滞納した1,258社を公表した。同局によると、5月末の時点で合計約7,000万ドルの税金が滞納されている。財務省は税務管理法の草案の意見聴取を継続しており、脱税または滞納した企業の一覧情報を、メディアや税務局ウェブサイトに掲載するなどの措置を検討している。

(Tuoi Tre 7月16日, P.7)

農産物市場の調査で、ダラット原産地証明書を持つ野菜、ジャガイモやピーマンなどの約70%が中国製の偽装であると判明した。解決に向け、Lam Dong 省農業局は約4万5,000ドルをかけ、地元での栽培や販売の管理、農民の作業支援や消費の促進などを提案した。加えて、地元産と中国産を識別できるよう、関連情報を告知するため、パンフレットの制作や、承認ラベルの発行・貼付を予定している。

(Lao Dong 7月16日, P.市場)

台湾系の紡績企業 Joubo 社は2017年から投資家との問題が発生し、業務を一時停止した。工員の給料、保険料、失業の手当などの未払金について訴訟されていたが、未払金30億ドンを全て支払い、問題は解決した。

(Nguoi Lao Dong 7月15日, P.8)

為替・証券市場動向	
為替相場	キャッシュ 23,080 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,643 ドン/USD> (7月17日 11時30分・Vietcombank)
株価指数	VN-Index 921.27 (▲10.16/1.12%) VN 30 915.53 (▲11.35/1.26%) (7月17日後場終値・ホーチミン市証券取引所)

\*\*\*\*\* 入札情報 \*\*\*\*\*

【施工/調達】 Dien Bien 省 Muong Ang 県人民裁判所

(Dien Bien 省人民裁判所承認 2018年7月2日付文書 66/QD-TA 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
施工 空調・消防システム提供・設置	167億3,761万ドン	国家 予算	国内公募 入札	2018年 第3四半期	総価式	365日

投資主：Dien Bien 省人民裁判所

(電子入札システム 7月6日)



\*\*\*\*\* 事件・出来事 \*\*\*\*\*

## 南部最大の麻薬密売組織を摘発

公安省麻薬警察局(C47)は7月13日、他の機関と連携し、Phan Huu Hieu(通称ネズミ、48歳、Nghe An出身)が率いる麻薬密売ルートを摘発した。

以前からC47は、Hieuとラオスからベトナムへの麻薬輸送ルートを内偵しており、容疑者らは他の組織のボスと話し合うため、定期的に両国間を移動していた。

Hieuが7月12日午後、Tan Phu区Au Co通りのOrientalマンションにいるディーラーに麻薬を届けるよう子分らに指示をしていた時、警察が押し入りその場にいた仲間を取り押さえ、60パックのヘロインを押収した。同時に、Tan Phu区、1区、3区など7カ所に偵察部隊が押し入り、Hieuと子分らを逮捕した。

部隊により合計179パックのヘロインのブロックが発見され、現金約40億ドン(約18万1,818ドル)、車両多数、一連の証拠文書が押収された。

当局は、Hieuがラオスから密輸する麻薬は、Cha LoやQuang Binh、Lao Bao、Quang Triなどの国境からベトナムに運ばれていたルートを突き止めている。受け取り場所はDa Nangで、毎回100~150パックのヘロインが取引されていた。Hieuの子分達は、Da Nangまで車を運転して麻薬を受け取りに行き、Tan Phu区のTan Son Nhi通りにあるボスの家まで運び、Hieuの手下のディーラーらは、毎回40~60パックを受け取り、それぞれの取引先まで配達したと見られている。

麻薬警察局が、税関局、ホーチミン市公安、各地方自治体と連携した捜査を行った特別捜査事件となり、「ホーチミン市で過去最大の麻薬押収量となりました」と捜査幹部は明かしている。

(VnExpress 7月13日)

\*\*\*\*\* コラム \*\*\*\*\*

## 代理出産を引き受ける女性たち(第3話) カネに流れ、情に流される人生

ホーチミン市6区Tan Hoa Dong通りのHem 297は、「Nha Mo地区」と呼ばれている。

ベトナムのロコミは速い。誰かに何かを頼めば、何処かで何かを探してくる。そのお礼に、コミッションと呼ばれる口利き料を渡すのが慣習だ。

数年前からこの路地は“代理出産請負通り”として、一部の人に知られるようになった。

まとまったカネを求める女たちが棲みつき、子宝に恵まれない夫婦がこの通りを訪れる。

### ■女なら誰でも出来る「簡単なお仕事」ではない

Nha Moの朝は、女たちの罵声の響きで明ける。道端で飲み物を売るTさんが、この辺りの大半の者は定職についていないと教えてくれた。一部の女は売春で日銭を稼ぎ、妊娠すれば中絶せずに産み、子供が欲しい人に売る者もいる。

ここの女たちにとって、売春することも、代理出産することも、生きるための選択枠のひとつに過ぎない。代理出産は危険で時間もかかるが、1度にまとまった金が入る。

しかし、売春とは違い代理出産はお客が相手を慎重に選ぶ。女なら誰でも出来る簡単な仕事というわけではない。

代理出産を引き受けるのは出産経験者だけではない。数えて18歳になったばかりの娘から20歳前後の未経験者もいる。

18歳のTrinhの代理出産の請負料は、母親が強気なこともあり3億ドン(150万円)と、今のNha Mo地区では最高額だ。

高い理由は、Trinhが17歳と2ヵ月になったばかりと若く、容姿が良いことに加え、未だ子供を産んでないからだ。

Trinhの母親Dung(46歳)は娘の証明書を手に、「娘は正真正銘の18歳だよ。私の言うことが信用できなければこの出生証明書を見たらいい」と証拠を示した。

「お金になるから売春しろと娘に言ったんだけど、そんなのは嫌だと言うので、いろいろな知り合いに代理出産の斡旋を頼んでるのよ。娘はこの仕事を2~3回して、そのお金で食堂をすると言ってるよ。私も料理ならできるしね」と、娘で稼ぐ気満々の様子だ。

この親子のもとに2ヵ月の間に数人の客が訪れたが、値段が折り合わないと、この母親は全て断ったという。

私はTrinhに、この仕事が怖くないかと尋ねた。

彼女は、「この辺りに住む人はみんな同じことをしていて経験もあるから。私が妊娠して何かあっても、助けてくれると思う。大丈夫でしょ、お母さんもいるし」と普通に答えた。

母親のDungも、「私が若くてお客がいればやるんだけど、もう歳だし身体も見ての通りだしねえ。食べていけないから、娘に頑張ってもらわなきゃ」と、相槌を打った。

#### ■4人の子供を代理出産したTien

Tien(29歳)は4度の代理出産をしたベテランだ。これまでに彼女が産んだ子供4人はすべて「超カワイイ」という。タバコを深く吸い込み、フーと煙を吐きだして視線を私に向けたTienが、「あなた、いくら払うの？男の子が欲しいの？それとも女の子？」と聞いた。

過去4回の仕事では、3人のお客が男の子を要求し、1人のお客が女の子だったという。

私が代理出産でいくら貰ったのかと聞いたところ、「1億ドン(50万円)」とすかさず答え、「女の妊娠と出産は健康に影響が出るし、命の危険を伴うからね。私に栄養をつけろと言って、食費を上乗せしてくれた依頼人もいたよ」と付け加えた。

この路地の住人によると、Tienの最初の代理出産は、市内の郊外に住む金持ち夫婦がこの通りに養子を捜しに来た2011年だったという。その時、この夫婦は養子を見つけたが、すでに売り先は決まっていた。

当時その場に居合わせたTienは、「養子なんか探さないで、自分で産んだらどうですか？」と、つつい考え無しの言葉を発した。言われた夫人は、自分は病気で卵巣を切るのもう子供は作れないだろうと、正直に答えた。



そこで、Tien は、「自分で産めないなら、私が産んであげましょうか？」と笑いながら言った。それから数日後夫婦がやって来て、冗談が本当の話に進んだという。

道端で飲み物を売る T さんは、「Tien はその時夫人に、お金を全部貰ったらすぐ子供を渡すと言い、自分は生まれてくる子供に特に感情は無いから、会いに行くことはしないと約束した」と話す。

合意が成立し、契約金は 6,000 万ドン（30 万円）と決まり、3 人は体外受精をするために病院へ行った。

「子供が生まれた 3 日後に、その夫婦が子供を引き取りに来た。その後は Tien と夫婦は何も連絡はとってないよ」と、T さんは続けた。

### ■困った人がいるから、お金をもらって産む

1 年後、Tien は 1 億ドン（50 万円）の契約金で 2 度目の仕事を引き請けた。

「2 回目の仕事は、お客にいろいろ買ってくれるよう頼んだわ。最初、お客は私の要求を嫌がったんだけど、私が穏やかに暮らせば温和な子ができる、すさんだ暮らしだと行儀の悪い子になる、と言って買わせた」。

Tien の 2 度目の子も安産だった。「9 カ月と 10 日の予定日にちゃんと元気な赤ちゃんが生まれた。私のお客は大喜びして、500 万ドン（2 万 5,000 円）のお金を余分に払ってくれた」という。

2011 年から今まで、Tien は 4 回代理で出産したという。子供をお客に渡す時悲しくなかったかと、私は尋ねてみた。

彼女は表情を変えずに、「悲しいと思う事もあるよ、でもそう思わないようにしてる。私は子供が欲しくて困っている人と契約して、代わりに産む仕事をしてるだけ。子供が大きくなってから会うわけでないし、私なんかに似てたって何も嬉しくないよ。代理出産を頼む人がいるから私はお金をもらって産む、頼む人がいなければ、何か別な仕事をする、ただそれだけ」と、答えた。

しかし、前回の契約は少し悲しかったと彼女は振り返る。

2017 年、4 度目の出産をした時のことだ。早産で 8 カ月と 20 日で生まれた赤ん坊の体重は、おむつをつけて測っても 2.8 キロしかなかった。これまで出産した中で一番小さかったが、「顔をよく見ると、吸い込まれそうになるほど綺麗だった」という。

「早産だったので、お客は母乳で育てくれと私に頼んだ。1,000 万ドン（5 万円）払うと言ってね。でも 1 カ月も一緒にいたら懐いてくるから、子供を渡す時はしんどいかな...」。

「よくよく考えると、自分の人生は変だと思う。人は私に産んで渡せて言うけど、私の子なんだよね。そんなわけで、お客が私に手当を出して母乳を与ることになったんだけど、私はそのお金を受け取ることに何故か抵抗があって、子供を返す時に貰った手当も一緒に全部返しちゃった。今思えば、もったいないよね。あの時だって、お金に余裕なんて無かったのに。何でかなあ...」と Tien は 4 人目の子のことを振り返る。

## ■父親のいない子と一緒に生きる

Tien と話していた時、扉越しからこちらを覗いている子が居ることに気づいた。

名を“Bom”と言い、ちょうど4歳になったばかりだという。Bom は Tien の3回目の契約で生まれた子だが、契約は途中で流れたという。

「2015年のテトの頃、1区に住む夫婦が、子供を産んでと頼んできたんだけど、私が妊娠4カ月の時に2人は別れちゃったのよ。妻の浮気だったみたい」。

「彼女に愛想を尽かした旦那はすぐさま離婚して、そのままアメリカだか何処だかに行っちゃって、それから連絡が全然取れなくなった。妻に電話しても繋がらないし」。

「それから1カ月くらい、本当に困った。ミルク代、毎月の食費の金が急に無くなっちゃったから。売春に戻ろうかと思ったけど、妊婦だとちょっとね... あの時はどうしようもなかった」と、Tien は話す。

「仕事を請ける前にお金を貰わなかったの？」と、私は聞いてみた。

「半分もらってたよ。でも、あの頃は男がいたんだよね。そいつがカネを貸してくれと言うんで、信用して持っているだけのカネを渡した」と Tien は言った。

しかし、Tien の男は金を持って出たっきり、帰ってこなくなった。

「馬鹿な話だよ... それから毎日お腹が空いて堪りかねて、中絶も考えたんだけど、医者5カ月目に入ってるから危険だとか言うし、産めない体になって生活出来なくなるのも困るよね。そうこうしているうちにお腹も大きくなって生まれちゃった」と、彼女は淡々と答えた。

Tien は、生まれた子供に Bom と名付けた。それからの生活は困窮を極め、周りの人は子供を売れと言ったが、彼女は売らなかった。

彼女に言わせれば、「買う人が決まっていれば産んだら売るのは当たり前だけど、いないと知っていて生まれてきた子は売れないよ」という。

愛情が芽生えると子供を売ることではできなくなるのだ。

そして、子供が生まれたその日から Tien の人生は大きく変わった。

道端で飲み物を売る T さんは、「昔の Tien は勝手気ままに過ごしていたんだけど、Bom が生まれてからは変わったんだ。ちゃんと節約するようになった。親子は一緒に暮らし、一緒に食べるのが基本という言葉の通りの暮らしになったんだよ」と話す。

そして、Tien には小さな夢があるという。

「5度目の代理出産で得るお金の半分で借金を返して、残りの半分は兄弟に貸すと言っている。そして、Bom が学校に入る歳になったら別の場所へ越すそうだよ」。

Tien は次の仕事を最後に、この「Nha Mo 地区」から抜け出すつもりだということ、道端で飲み物を売る T さんは教えてくれた。

(Thanh Nien 6月29日, P22)

次号：代理出産を引き受ける女性たち（最終話） 癒えない心の傷